

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和6年9月18日(2024.9.18)

【公開番号】特開2024-71594(P2024-71594A)
【公開日】令和6年5月24日(2024.5.24)
【年通号数】公開公報(特許)2024-095
【出願番号】特願2024-50475(P2024-50475)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

10

【手続補正書】
【提出日】令和6年9月9日(2024.9.9)
【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項1】

遊技球が流下可能に構成される流下領域と対向配置される構成部材を備える遊技機において、

第1流下領域の一側面を構成する第1構成部材と、

前記第1流下領域の他側面を構成する第2構成部材と、

第3構成部材とを備え、

その第3構成部材は、前記第1構成部材が構成する第2流下領域の一部を構成することを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0002
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0002】

流路を構成する一対の流路構成部材が、複数組連続して配置されることで長い流路が構成される遊技機がある（特許文献1）。

40

【手続補正3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0003
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0003】
【特許文献1】特開2015-159997号公報
【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0004
【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、流下領域を好適に構成する観点から改善の余地があるという問題点があった。本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、流下領域を好適に構成することができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

10

【補正の内容】

【0005】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技球が流下可能に構成される流下領域と対向配置される構成部材を備える遊技機であって、第1流下領域の一側面を構成する第1構成部材と、前記第1流下領域の他側面を構成する第2構成部材と、第3構成部材とを備え、その第3構成部材は、前記第1構成部材が構成する第2流下領域の一部を構成する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0008】

請求項1記載の遊技機によれば、流下領域を好適に構成することができる。

30

40

50